

令和3年11月20日

芦屋市企画部市民参画・協働推進室
室長 川口 弥良 様

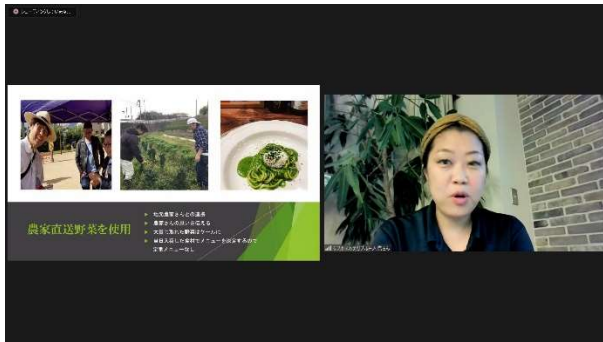
(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしやNPOセンター
事務局長 橋野 浩美

ソーシャルナイト～夜の社会貢献勉強会 Vol.3 事業報告書

- 1 実施日：11月19日（金）18：30～20：00
- 2 担 当：二宮 毅行
- 3 参加者：23名（オンライン参加、ゲストスピーカー1名を含む）
- 4 ゲストスピーカー：大島 淑好 氏
(芦屋イタリアンレストラン「ボッテガブルー」マネージャー)
- 5 目 的：飲食店の食品ロスゼロやサステイナブルな取組みを自分の身の周りでもやってみようとする意識づけ。
- 6 内 容：自己紹介、食品ロスゼロやサステイナブルな取組みの紹介。
取組みに対する質疑応答。
- 7 アンケート内容（8件の回答を記載）
 - ・とても役立った…5件 ・少し役立った…3件(コメント)
 - ・SDGsに積極的な店舗等に補助金等があれば良いのにと感じました。
 - ・家具のリメイク、食器のサブスクなどサステイナブルな活動をされているレストランだと感じました。
 - ・知らないことを知ることができて、とても楽しかったです。
 - ・お店での数々の取り組みのお話を興味深く聞くことができました。
使えるものは丁寧に大切に扱う心に共感しました。
食事を楽しむことはとても大切なことを再認識しましたが、やはり、日々の忙しさに食事作りを楽しめる余裕を持つことには、なかなかハードルが高いなあとも感じました。
- 8 振り返り
 - ・会場参加7名、オンライン参加15名、合計22名（欠席者3名）の開催であった。ゲストスピーカーの持ち時間が余ったことから、参加者を含めた質疑応答に十分な時間を割くことができ、取組みへの理解が進んだ。
 - ・ZOOM参加者からのクレームもなく、スムーズな進行となった。

以上

00_7901194



農家直送野菜を使用

- ・ 地元産野菜・加工品を使用
- ・ 産地直送野菜の活用
- ・ 食料ロス削減に貢献
- ・ 地元産野菜の活用でフードロス削減に貢献
- ・ 産地直送野菜の活用



サステナビリティへの取り組み

- ・ 環境配慮型パッケージ
- ・ 環境配慮型パッケージ
- ・ ストック削減
- ・ フレグレートパッケージ
- ・ 環境配慮型パッケージ